

2010年1月6日

## ワークショップ 「ロシアのエネルギー政策とその気候変動政策への影響」

来たる1月20日、北海道大学スラブ研究センターと(社)ロシアNIS貿易会の共催により、東京において、「ロシアのエネルギー政策とその気候変動政策への影響」と題するワークショップを開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。

地球温暖化防止が焦眉の課題となるなかで、ロシア政府もこの課題に優先的に取り組む姿勢を示しており、2009年には省エネ法も採択されました。また、2030年までの新たなエネルギー戦略が採択されるという動きもありました。

しかし、先般のコペンハーゲンにおけるCOP15は成果なく終わり、ポスト京都議定書の世界は再び混沌の様相を深めています。そうしたなかで、エネルギー大国のロシアは、どのような方向に舵をとろうとしているのでしょうか？ 今回のワークショップでは、専門家お2人による報告を中心に、この問題を掘り下げて議論することをめざします。

このワークショップに、ロシアNIS貿易会の会員の皆様をご招待いたします。ロシアのエネルギー政策、気候変動問題への取り組みに関する最新の情報に触れる貴重な機会になるものと存じますので、振るってご参加いただければ幸いです。

### 記

■ワークショップ「ロシアのエネルギー政策とその気候変動政策への影響」

■主催：北海道大学スラブ研究センター、(社)ロシアNIS貿易会

■日時：1月20日(水)9:30～12:30

■場所：TKP東京駅ビジネスセンター2号館 カンファレンスルーム29D

■報告者および演題：

1. ロシアの2030年までのエネルギー戦略：エネルギー利用効率向上との関わり

本村真澄(石油天然ガス・金属鉱物資源機構)

2. メドヴェージェフ政権の環境政策：環境ガバナンスの劣化は続くのか

徳永昌弘(関西大学商学部)

コメンテーター：田畑伸一郎(北海道大学スラブ研究センター)

■定員：60名

■参加費：無料(ロシアNIS貿易会会員限定)。ただし、会場のキャパシティの関係で、正会員企業2名様、準会員企業1名様までとさせていただきます。また、定員に達し次第、締め切らせていただきますので、何卒ご了承ください。

■お申し込み：参加をご希望の方は、お申し込み用紙にご記入のうえ、下記担当者までファックスでお送りください。

■連絡担当：ロシアNIS貿易会 内山・服部 Tel:03-3551-6218 Fax:03-3555-1052

以上

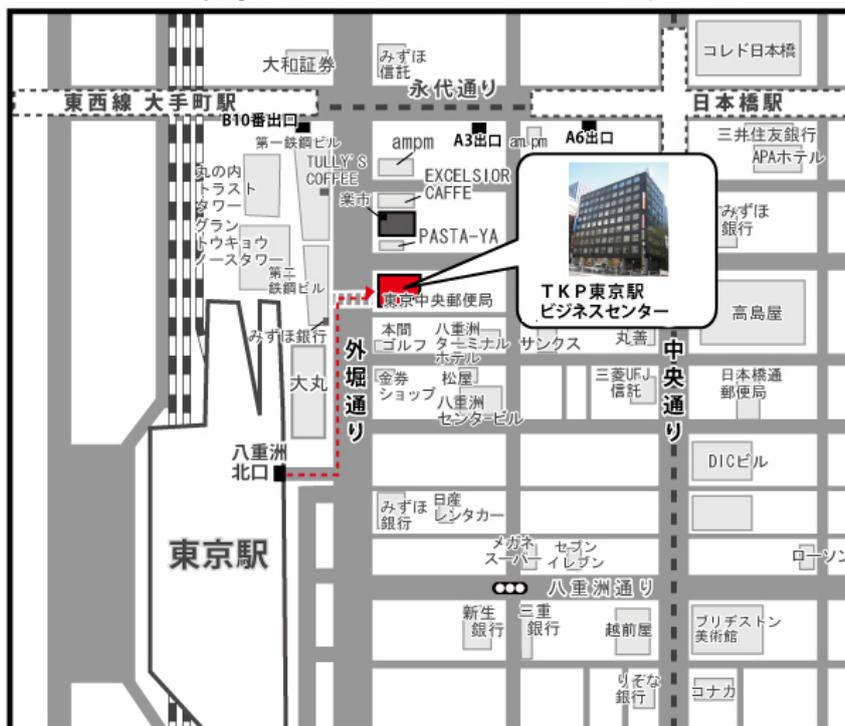
\* 本ワークショップは、環境省地球環境研究総合推進費「気候変動の国際枠組み交渉に対する主要国の政策決定に関する研究」の助成を受けて開催されます。

ワークショップ  
**「ロシアのエネルギー政策とその気候変動政策への影響」**  
 参加申込用紙

(1)御氏名			
(2)勤務先名称			
(3)所属部署			
(4)役職			
(5)TEL		(6)FAX	
(7)E-mail			

\* 会場のキャパシティの関係で、ご参加は正会員企業2名様、準会員企業1名様までとさせていただきます。また、定員に達し次第、締め切らせていただきますので、何卒ご了承ください。

**TKP東京駅ビジネスセンター2号館地図**



住所: 東京都中央区八重洲1-5-3 不二ビル Tel:03-3538-3344

JR線 東京駅 八重洲北口 徒歩2分

東京メトロ 日本橋駅 A3出口 徒歩1分

東京メトロ・都営地下鉄 大手町駅 B10番出口 徒歩1分